

令和 5 年度政務活動報告書（会派用）

会派名 **せんだい自民党**

議員名 跡部 薫

政務活動テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> 適切な事務の執行と幹部の責任を取る仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 源泉所得税の不納付問題など、職員相互の連携不足や責任の所在が曖昧で創例主義になっていない現状をあらためることを求める。
<ul style="list-style-type: none"> いじめ、不登校、虐待への対策 	<ul style="list-style-type: none"> 学校をはじめとする教育現場や教師等へのアプローチを通じ、真の教育の在り方を議論し検討を重ねる。
<ul style="list-style-type: none"> 特に地域力の向上、子育て世代等への支援、経済の活性化を重視する。 	<ul style="list-style-type: none"> 国・県・関係市町村との連携・協力を促進し、課題の解決に取り組み、正しい情報の発信に努める。
<ul style="list-style-type: none"> 市民与党の立場で、透明感ある政治を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 常に現場に足を運び、そして担当者から具体的な話を聞くことを実践している。 SNS や様々な媒体を駆使して、情報の発信を続けている。
<ul style="list-style-type: none"> 具体的活動県との対話、連携について 	<ul style="list-style-type: none"> 4病院の再編・統合の課題の議論、協議。 宮城県民会館の移転問題や、移転後の市中心部の活性化、効果的な県と市の連携について。近隣自治体との連携を模索し、課題の整理と関係施策について協議、理解を深める。
<ul style="list-style-type: none"> 周辺自治体との連携を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 他都市を積極的に視察、訪問し、仙台市の可能性を高め、広く価値を発信する取り組みを、議会から推進する。
<ul style="list-style-type: none"> 周辺自治体との連携促進・シティセールス 	<ul style="list-style-type: none"> 緑化フェアの会場現場を随時視察し本市の魅力を発信する。
<ul style="list-style-type: none"> 市内施設(新規・既存)への調査活動 	<ul style="list-style-type: none"> 各世代・各分野の市民との意見交換を行うとと
<ul style="list-style-type: none"> 市民の安全と安心を第一に政 	

<p>策集団として市政課題に取り組む。</p>	<p>もに、現地調査によって実態・課題の把握に努める。</p>
-------------------------	---------------------------------

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活動内容
---------	------

令和5年度政務活動報告書

(令和5年4月1日～令和5年8月27日)

所属会派名 せんだい自民党
跡部 薫

政務活動テーマ	活動内容
<p>跡部 薫</p> <p>A) 新型コロナウイルス対策 災害対応、地域防災減災の推進</p> <p>B) 自主防災活動、自助・共助・公助など、災害に対する備えなど防災力向上策、災害対応法制の整備</p> <p>C) 高齢者福祉、地域福祉政策</p> <p>D) 地域医療政策、介護保険制度等施策</p> <p>E) 小中学校教育政策</p> <p>F) 地域コミュニティ再生・活性化策</p> <p>G) 生涯現役社会の推進</p> <p>H) 幼保連携、子供子育て支援策</p> <p>I) 地域経済活性化</p>	<p>A) 新型コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種、感染予防策、台風・ゲリラ豪雨・大雨災害による土砂崩れ、地滑り・宅地被害対策促進、大規模地震対策、災害対応力向上策等</p> <p>B) 自主防災組織支援策や自助・共助・公助の促進等、災害時の各種情報伝達手段の研究、提言 災害救助法の改正と政令市の救助権限拡充</p> <p>C) 地域包括ケアシステム、認知症予防、介護保険制度や高齢者福祉施設整備促進、人材確保、各種福祉施策充実策等</p> <p>D) 介護現場への研究成果の実践、医師不足解消施策等、外国人材の雇用、介護現場での人材確保策調査等</p> <p>E) 幼保小連携策、子どもの居場所作り、特別支援教育の推進、キャリア教育の促進、未就学児の発達障害児童対策、幼児教育推進、学校施設の避難所活用策の提言</p> <p>F) 高齢化社会対策、地域連携策、町内会の活性化・人材育成、高齢者の日常の足等公共交通網の整備、推進、地域コミュニティ相互の交流促進、パークゴルフ場の誘致等</p> <p>G) 団塊世代就労施策の促進、高齢者の生きがい創出等</p> <p>H) 幼稚園・認定こども園支援策、各種子育て支援施策の充実、他都市事例の研究、認定こども園移行、幼保連携制度の推進等 保育所におけるおむつ処分支援、こどもの居場所づくり</p> <p>I) 農・商・工の連携策、新規事業促進策、地域イノベーション・各種地域産業支援策・交流人口拡大、観光連携促進等</p>

J) 地域防犯対策	J) 地域安全策、各種防犯事業の促進
K) 都市機能・中心市街地活性化・都市景観政策	K) 中心市街地再生、リノベーション促進と公民連携のまちづくり、スマートシティ・エコシティの実現、都市景観策充実等
L) 都市交通・道路整備策	L) 地下鉄・バス等の公共交通結節機能促進、道路・橋梁の更新等社会インフラの整備・再生策等
M) 環境対策・ゴミ問題	M) 家庭ごみ分別促進、環境政策等、SDGsの推進
N) 地方分権の推進策	N) 災害時の大都市へ権限移譲推進、特別自治市の研究、道州制の導入、東北振興策など地方分権施策の推進策
O) 議会改革、議会活性化策	O) 議会における政策立案機能推進、議員提案政策条例の取り組み推進、政務活動費の充実策、議会改革、議会広報・議会報告会など、透明感ある議会、議会の活性化策の研究
P) 少子化対策	P) 国の制度における少子化対策、子ども施策全般の調査、婚活の重要性、妊婦検診と結婚前の検診の推進
Q) 不適切事務の調査	Q) 不適切事務の調査
その他各種団体、仙台市内における地元活性化対策・子育て支援策等、調査ヒアリングを実施	

※ この報告書は収支報告書に添付してください

令和5年度政務活動報告書（会派内用）

会 派 名 　　せんだい自民党

議 員 名 　　佐々木 心

政務活動テーマ	活 動 内 容
○新型コロナウイルス対策	◇新型コロナウイルスによる学校現場や後遺症に悩まされる現状をヒアリングしながら、改善を求める活動を行った。また、今後収束していく対応の中で、今後の対応状況について対応を確認し調査研究を行った。
○子どもの遊び場整備、待機児童	◇継続して行っている幼稚園関係者や子育て世代からの要望の多いこどもの遊び場の整備、特に屋内施設の新設整備の必要性と先進的な自治体の事例を現地調査した。
○障害支援策	◇令和5年度も継続して、仙台市発達児童相談支援センター(アーチル)の相談実施期間の短縮を求め、各関係機関と情報交換を行った。また、8050問題を提起にひきこもり支援の状況など調査研究を行った。
○市営住宅の現状	◇老朽化している市営住宅の今後の在り方と整備方針、偏在のある入居状況の改善のために現地調査と入居希望者との情報交換を行い調査研究を行った。
○町内会活動	◇コロナ禍で制限をされていた町内会活動の現状を調査し、積極的に活動している事例を学び、町内会加入率の改善を求め調査研究を行った。
○芝生サッカー場	◇サッカー場の整備について、関係者各位と情報交換を行い、市内の整備状況、維持管理の在り方、今後の方向性について調査研究を行った。

※この報告書は収支報告書に添付してください。

令和5年度 政務活動報告書

所属会派名 せんだい自民党

菊地 崇良

政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 憲法・地方自治関連法 ◇ 国連・国際法 ◇ 危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然災害 ・ 原子力災害 ・ 武力事態・国民保護 ・ 感染症 ・ 情報及び安全管理 ◇ 人材育成・労務・働き方 ◇ 行政組織・行政改革 ◇ 行政事務ミス・再発防止策 ◇ 文書管理 ◇ 監査・監察 ◇ 広報・広聴 ◇ まちづくり政策 ◇ 地方創生・国家戦略特区 ◇ 広域連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 政令指定都市 ・ 東北中核市等基礎自治体 ・ 仙台都市圏・隣接市町村 ・ 被災自治体への支援 ◇ 地方分権・大都市制度 ◇ 生活再建・防災集団移転 ◇ 公民連携 ◇ 情報システム・保全 ◇ デジタル推進 ◇ 単年度・中長期財政 ◇ 適格・合法・透明な契約 ◇ 庁舎建設・運営 ◇ 交通・治安（安全・安心） 	<p>定例会等ごとの政務活動テーマについて、継続的、或いは臨機に下記活動内容によって調査・研究等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調 査 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 実 視 <ul style="list-style-type: none"> ・ 政務活動テーマに関する市域内外における現場進出による状況確認及び調査 ・ 国・他都市等の先進事例及び課題の把握 ◇ 会議・会合・ヒアリング <ul style="list-style-type: none"> 地域住民、自治会、学校・研究機関、事業者、各種団体、国・行政機関・各自治体及び各種議員からの聴取 ・ 現場進出・訪問 ・ 小職事務所での来訪者対応 ・ 地域、自治会等における市政報告会 ・ 各種通信媒体（電話・FAX、HP、e-mail、SNS、テレビ会議等） ◇ 文献・書籍、専門団体等からの情報収集 <ul style="list-style-type: none"> ・ 紙及びデジタル媒体 ・ 報道（新聞・ラジオ・テレビ・インターネットニュース等） ・ 専門団体等への所属、各種セミナー等への参加 ・ 研究・専門誌、大学講座等

- ◇ 区政・戸籍制度
- ◇ 地方自治に即する市民活動
- ◇ 法定受託事務「自衛官募集」
- ◇ 新型コロナウイルス感染症
- ◇ 高齢者介護・障がい者支援
- ◇ 精神保健・メンタルヘルス
- ◇ 災害援護・生活保護
- ◇ 地域包括組織
- ◇ こども子育て支援・総合窓口
- ◇ 幼稚園・保育所
- ◇ 児童相談・保護支援
- ◇ 子ども食堂
- ◇ 環境保全・震災廃棄物対策
- ◇ 産業振興・新エネルギー
- ◇ 農業振興・TPP・EPA
- ◇ 観光・国際交流・経済活性化
- ◇ コロナ禍支援
- ◇ 観光及び文化・スポーツ振興
- ◇ 都市計画・都市開発・区画整理
- ◇ 都心再構築・立地適正化
- ◇ 公共・地域交通
- ◇ 都市計画道路・橋梁
- ◇ 公園・緑地化・水系保全
- ◇ 総合教育会議・教育の大綱
- ◇ いじめ・不登校・体罰等問題
- ◇ 教職員指導監督・管理
- ◇ 幼小中高校及び地域連携
- ◇ 生涯学習・PTA活動
- ◇ 社会教育施設・運営
- ◇ 選挙管理事務
- ◇ 水道・水源地保全
- ◇ 太陽光発電条例制定
- ◇ ガス民営化・インフラ整備
- ◇ 交通事業経営・バス路線
- ◇ 病院施設・経営・感染症対策
- ◇ 消防・救急ヘリコプター

- 研究
 - ・ 実視、公聴・会議、文献・書籍、専門団体等からの情報及び意見交換に基づき分析
 - ・ 専門団体・機関、専門家、政務補助員等との分析・研究。必要に応じ業務委託
 - ・ 研究成果を市政運営・予算措置・制度設計・法改正等に反映

- 広報・広聴
 - 健全な住民参画型の市政運営のため市政報告会、広報誌発行、HP等により発信、聴取

- 陳情・要望
 - 関係省庁・国会議員、宮城県・隣接市町村に対する市民の福祉向上に必要な陳情・要望を実施し、法改正・制度設計・予算配分・各種取り組みを促進

※ わが国・仙台市を取り巻く環境の激変・複雑化する変化に適時適確に対応するため、会派内の連携を強化し、政務活動基盤の整備を行うとともに、専門組織、政務補助員、アルバイトの活用によって効果的・効率的な政務活動を実施する。

令和5年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 **せんだい自民党**
議員名 **村岡 貴子**

政務活動テーマ	活動内容
<p>○教育と福祉の充実</p> <p>・いじめ・不登校児生徒対策</p> <p>・ひとり親対策の拡充など子育て世代への支援策</p>	<p>・スクールカウンセラーやさわやか相談員の拡充を求め拡充が図られている一方、スクールソーシャルワーカーの活用が鈍っている現状を指摘し、学校と家庭を繋ぐ役割の存在が解決の道に不可欠であると考え。今の学校の現状、対策は学校側の対策であり、子供や家庭に寄り添っている対策とは言えないと考える。その為、学校の現場にも福祉の観点を増やすべきと働きかけている。常に学校に相談相手や声を聴いてくれる大人がいる環境を実現するために求めた。環境づくりの推進のため求めるとともに現状を多方面にわたって調査研究</p> <p>・子供の貧困対策、子育て支援、ひとり親の支援策が重要と考える。現状を調査研究している。核家族化が進み子育てや家庭の悩みを相談する相手がなく、精神疾患や虐待などに繋がるケースが見られる。原因を取り除く支援とまずは現状からの脱却として、相談対応窓口の増加や養育里親を一時預かり（ショートステイ）出来るようにし、児童相談所の負担軽減につなげるように働きかけている。コロナ禍での貧困も増えていることから金銭的な支援策も求めた。また、相談内容な解決策が多方面にあるために窓口の一本化など横ぐしを入れる様に努めた</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

政務活動テーマ	活 動 内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・行き場のないひとたちへの支援 ・出産から育児まで切れ目のない支援確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策として、フリースクールの活用や適応指導センターだけではなくふれあい広場など多様な居場所づくりの必要性の調査研究 ・ひきこもりの方々に寄り添うことが出来る支援対策の構築のための調査研究 ・産後ケア事業について、利用する側、提供する側、双方で改善要望があり、その解消に努めた。実施主体は本市である。委託先のことを他人事と思わず寄り添った体制を求めた。また、実績をより拡充し、ケアが必要な方々が利用しやすくなる用の求めるとともに調査研究の実施 ・子ども庁の創設に向けての自治体の体制づくりについての調査研究 ・子供と取り巻く環境のネットワークの構築など整備についての調査研究
<ul style="list-style-type: none"> ○防災減災への街づくり ・消防団活性化 ・消防隊の救急体制や大規模改修 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団活動のより活性化を求めるとともに調査研究 ・救急車の到着遅延地域である小松島出張所の救急対応のできる施設への建替えを求めた また、大規模改修した消防署について現状に則した改修であったか確認をし、万全な体制で活動できるように求めるとともに調査研究の実施
<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応法の基づいた雨水対策の街づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応計画に基づいた雨水対策の提言。下水道マスタープランの見直し。町のミニ開発などによる保水力低下の対策についての調査研究。

<p>・新型コロナウイルス対策</p> <p>○街づくりについて</p> <p>・仙台の歴史の再認識させた街づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応法では今後温暖化が見込まれる環境に従い、雨量の増加も見込んだ対策をするように策定されている。仙台市としても令和元年東日本台風の被害を繰り返さないためにも国の補助支援策も活用しながら先を見据えた対策を求めるとともに調査研究の実施 ・ハザードマップの改定やHP 上でのアクセスの仕方が複雑なので市民の方々に素早く確実な情報が届くように求めるとともに調査研究の実施 ・新型コロナウイルス感染症対策として救急隊の体制を確認し、発熱が伴う患者の搬送への感染防止の対策を求めるとともに調査研究の実施 ・コールセンターの活用や保健所の体制強化。ワクチン接種の迅速化や接種スケジュールについて混乱回避にむけて提言 ・経済的な支援策について個人や支援事業者に対し取りこぼしのないように広報誌作成し周知に努めた ・支援内容に対し不公平感を取り除くよう調査研究 ・これまでの対策を検証に備えをするための各関係機関との連携について調査研究 ・まちづくりにおいて歴史と関連付け観光に活かす ・各都市の歴史・観光についての調査研究 ・空き家対策について調査研究・提言
---	---

◇2021 より仙台市基本計画が策定されそれに応じて実施計画として目標と施策が示された。また杜の都環境プランも策定され仙台市として新たな岐路を迎えた。確実な施行の為に調査研究した

◇公共施設マネジメントプランの進捗状況や木材利用など運用についての調査研究

◇産学官連携について各団体との勉強会や意見交換など調査研究

◆仙台市民が住みやすい環境となるように、多方面にわたり調査研究を実施し、的確かつ適切な情報・知識を得て 国、県などの施策や助成・補助を活用出来る様に取り組む。市民の声を受け止め活かして参るために間口を広げ多くの方々に接し、情報発信する事に努めました

令和五年度政務活動報告書（会派内用）

会派名 せんだい自民党

議員名 田村 勝

政務活動テーマ	活動内容
○災害対策	<p><u>◇冠水対策</u> 令和元年東日本台風での被害を踏まえ、水害常習地域の排水施設の管理改善やポンプ場の増設を求めた。</p>
	<p><u>◇津波避難の確保</u> 津波浸水想定拡大により避難先の拡充が急務となり、津波避難先の確保を求めた。</p>
○まちづくり関連	<p><u>◇公園施設の充実</u> 他の先進的な取り組みを調査し、インクルーシブ遊具等、本市への導入を提言し、魅力ある公園づくりを求めた。</p>
	<p><u>◇JR 福田町駅移設と周辺整備について</u> 地域課題である JR 福田町駅バリアフリー化に伴う駅移設と周辺整備について、地元町内会等と連携して市長に要望書を提出する等、進捗を促した。</p>
○交通関連	<p><u>◇交通安全対策について</u> 通学路を中心とした安全対策について、路面標示を利用した安全対策についても提言を行ってきた。</p>

○教育関連

◇地域交通の提案について

市営バスの利便性の低い地域住民よりヒアリングを行い、移動実態調査を提案し地域交通を提言した。

◇渋滞解消

渋滞地点を指摘し、交通量調査と改善を提言。

◇ICT 教育の推進

他都市の先進事例を研究し、本市学校施設を視察し ICT 教育の現状を確認し調査研究を行った。また、GIGA スクール構想から発展した不登校対策等を提言した。

◇学校施設の改善

学校の教育環境向上のため PTA 等の学校関係者や児童生徒の意見を確認し意見を徴収し施設改善に務めた。また、避難所機能としての在り方について議論を行うと同時に自公給食を推進した。

◇給食の無償化

学校の教育環境向上のため PTA 等の学校関係者や児童生徒の意見を確認し意見を徴収し学校給食の無償化（保護者負担の軽減）を求めた。

○復興関連

◇東部沿岸部の復興

津波被災地である本市東部沿岸部において現状の確認や地域住民の意見交換を行い、課題を共有、改善を提言した。また、津波避難についての災害対策強化についても提言してきた。

<p>○デジタル化の推進</p>	<p>◇AIによるデジタル化の推進 AIOCR・AI コンシェルジュ・AI チャット・AI によるインフラ点検等の最新の導入事例を研究し提案した。</p>
<p>○経済関連等</p>	<p>◇農業用水路の改善 農業用として利用してない水路について下水道に移管をもとめ冠水対策の充実を求めた。</p> <p>◇市内有機農業拡大のため、現状を調査した。</p>
<p>○市営住宅関連</p>	<p>◇市営住宅による課題を調査し、課題解決策を求めた。(植栽問題、ハトの糞害対策等)</p>

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和5年度政務活動報告書

会派名 せんだい自民党
議員名 佐藤正昭

調査・研究テーマ	活動内容
<ul style="list-style-type: none"> ・メモリアルパークの建設、メモリアル循環バスの運行について ・4病院再編問題について ・事務処理ミスを繰り返さない市役所の事務体制について ・安全、防災対策について ・医療施策について ・高齢者施策について ・幼児教育について ・子供医療費助成 ・待機児童について ・災害時における政令市権限について ・非常用電源について ・観光振興について ・世界的なイベントの誘致について ・子育てにやさしい街作り ・就労支援について ・中心市街地の活性化対策について ・音楽堂、文化ホールについて ・より良い保育所の運営について ・スポーツと街づくりについて ・次世代の農業施策について ・文化振興策について ・都市間交流と街作りについて ・いじめ問題について 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・資料収集 ・関係者からの聞き取り ・先進事例の調査 ・その他 <p>(他都市視察)</p> <p>令和5年8月18日(金)日帰り 出張先：東京 参議院会館 衆議院会館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり施策について ・経済産業政策について ・障がい者施策について ・その他 <p>研究テーマについて市民や各種団体への訪問調査、懇談会の開催や参加を重ねて広報広聴活動を行っている。課題や問題点などを抽出し、議会の場や日々の政務活動の中で役所の皆さんと意見交換や議論をし、要望、提案活動、働きかけなどを行っている</p>

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・仙台市のリーダーシップについて・未来型の環境施策について・仙台駅前、東西の開発について・より良い区役所制度について・公民連携施策について・国と仙台市の役割分担について・仙台とタイ、台湾との交流促進について・企業型保育事業と仙台市との関係について・新電力と仙台市の関係について・公共施設、学校施設への太陽光発電導入について・インバウンド施策について・児童生徒の学力向上策について・学校の建て替え施策の促進について・学校設備環境について・公共施設の官民連携による経営改善・アイスアリーナや多目的アリーナの建設について・地域ブランド化の全国発信・市民が楽しめるスタジアムパーク・都市間人事交流について・その他 | |
|---|--|

※ この報告書は収支報告書に添付してください。

令和5年度 政務活動報告書

会派名 せんだい自民党

議員名 斎藤 範夫

政務活動テーマ	活動内容
I 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症対策について調査・研究。 ○コロナ禍の影響について調査・研究。 ○コロナ禍における避難所運営について調査・研究。 ○地域防災計画について調査・研究。 ○安全保障について調査・研究。 ○気象災害への対応について調査・研究。
II まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○都市計画について調査・研究。 ○郊外住宅団地の課題について調査・研究。 ○泉中央地区のまちづくりについて調査・研究。 ○仙台駅前整備について調査・研究。 ○空き家対策について調査・研究。 ○公民連携と共創について調査・研究。
III その他	<ul style="list-style-type: none"> ○被災者支援のあり方について調査・研究。 ○地球温暖化と脱炭素社会について調査・研究。 ○不適切事務事案について調査・研究。 ○地域経済活性化について調査・研究。 ○産学官連携について調査・研究。 ○音楽ホールについて調査・研究。 ○自治体DXについて調査・研究。 ○歴史教育と教科書について調査・研究。 ○拉致問題について調査・研究。 ○人口減少・高齢化の課題について調査・研究。 ○障害者支援について調査・研究。 ○市役所本庁舎建替えについて調査・研究。 ○子どもの遊び場について調査・研究。 ○国土保全と水資源について調査・研究。 ○教育の諸課題について調査・研究。 ○健康被害について調査・研究。 ○CDO補佐官について調査・研究。 ○その他